

スラントアップ用液晶モニターキット組み立て説明書

キット一覧

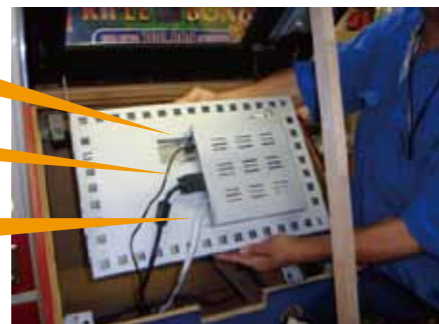


- ① まず古くなったCRTモニターを取り外します
左側のヒンジロックを取り外します右側はそのまま使います
作業時は、この棒で支えます



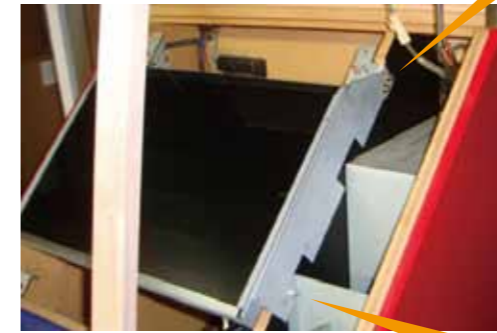
- ② 液晶モニターを、セットアップする前にD-SUBケーブル(モニター信号ケーブル) OSD(モニターサイズや色合い調整)ケーブルモニター電源の三つのハーネスを取り付けます

モニター電源コード
D-SUBケーブル
OSDハーネス



液晶モニターを、セットアップしてしまうと下から覗き込む作業で困難です

- ③ 液晶モニターを筐体に乗せます
モニターを乗せる前に、このビスは、取り外して下さい
モニターを乗せた後又そのビスで固定します

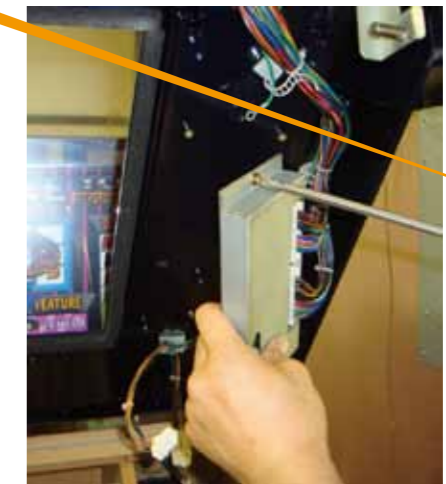


こちらは添付のナットで固定します

- ④ 液晶モニターの左側のステーを添付の小さいビスで上から固定します



- ⑤ 基板ケースの移動
液晶モニターを取り付け後、そのままコンパネベース上部扉を閉じようとするとう基板ケースに当たり扉がきちんと閉まりませんのでI/O基板ケースを右にずらします
I/O基板ケースを固定しているビスを一旦取り外し、I/O基板ケースを右にずらします
I/O基板ケースを添付の「I/O基板ケースホルダ」で固定します
固定にはインストラクションプレートを裏から止めているビスを利用してください



- ⑥ 電源の接続
モニターケーブル
電源ハーネス



OSDメニューのUPボタンを押すと画面を4:3に設定できます
-このADボード(グラフィックボード)はデルタ筐体も共用です-

